

市制55周年



本市は、県内27番目の市として1970年12月1日に市制施行し、今年で55周年を迎えます。名古屋市に隣接する住宅都市として発展し、現在はめざすまちの未来像を「幸せつむぐ 笑顔あふれる 尾張旭」とし、歩み続けています。今号では、節目を迎えるに当たり、これまでの軌跡をたどるとともに、15年ぶりにオーストラリアの生徒らを招待した市制55周年記念フレンドシップ事業を紹介します。 ID 48360



シンボルロード全線開通

名鉄尾張旭駅から維摩池までの市の中心を通る道が開通。 景観にも配慮した、歩きたくな

る道は、市民の健康を影ながら

市制施行当時のまちの風景







瀬戸街道三郷商店街

尾張旭駅付近

三郷駅

ノスタルジックな雰囲気の昭和後期。田園 風景も多く広がっていました。

風景も多く広かってい

1990

支えています。

1970

1980

1983.8

全国高校総体(フェンシング)開催



全国から約500人の選手が総合 体育館に集合。一瞬の攻防が光る、 熱戦が繰り広げられました。 1992.4 スカイワードあさひ





小・中学校鼓笛隊の 演奏でこけら落としが 行われました。

「スカイワードあさひ」 は、青少年が大空に向 かって、たくましくは ばたくことを願い名付 けられました。

- **1970.12** 尾張旭市誕生 初代市長に松原定治氏

- 1971.3 尾張旭市誌発刊

- 1972. 4 消防署設置(庁舎完成)

- 1974.10 尾張旭音頭発表

- 1978. 1 総合体育館オープン

-**1979.7** 市民プールオープン

- **1980.4** 保養センター「尾張あさひ苑」 オープン - 1981.4 図書館オープン

10 文化会館オープン

-1982.2 旭平和墓園完成

- **1984.9** 中央公民館オープン

·1985.12 二代目市長に朝見政冨氏

1990.3 市イメージソング 「MY CITY〜ふるさと〜」完成

4 東部市民センターオープン

- 1994.10 国体馬術競技会開催

- 1995.12 名鉄瀬戸線印場駅完成

- **1997.9** 渋川福祉センターオープン

- **1999. 4** どうだん亭オープン

2001.10 保健福祉センター完成

12 三代目市長に谷口幸治氏

2004.6 WHO健康都市連合へ加盟

8 健康都市宣言、健康の日を制定

12 市イメージキャラクター 「あさぴー」誕生 **夕** 数字でみる 今と昔



昭和45年12月1日 34,253人

令和7年4月1日 **83,606**人



昭和45年 **123,586**m

令和6年3月31日

359,998_m





2019.6 第70回全国植樹祭が 森林公園で開催 22年かけて念願の全線開通。日常の利便性向上だけでなく、災害時の通行も支え、 尾張旭の安全安心に貢献しています。



2024.3

霞ヶ丘線全線開通

2025.12.1 市制55周年を 迎える

2010

2000

2008.5 どうだん亭が国の 登録有形文化財に登録

建物の母屋部分が近代数奇屋建築の好例として登録されています。



2025.10

市制55周年記念市民祭開催

年間で最も多くの 来場者でにぎわう 一大イベント。10年 ぶりに市内各地区 の棒の手、馬の塔、 鉄砲隊が一堂に会 する「警固」が行われ、市民祭をより一 層盛り上げました。



2025

- 2008.4 市営バス「あさぴー号」 本格運行開始

新池交流館・ふらっとオープン

- 2010.9 新学校給食センター稼働

2012.3 四代目市長に水野義則氏

12 瀬戸・尾張旭消防指令 センター運用開始

- **2013.11** 「おいしい紅茶の店 店舗数 日本一」に認定(市・県) - **2018.4** 情報発信拠点 「尾張旭まち案内」オープン

- 2019.2 五代目市長に森和実氏

2021.2 魅力商品開発プロジェクト 「旭色」第1弾実施

> 6 地域消防防災施設 「ほんまる」運用開始

11 第9回健康都市連合 国際大会で計4賞受賞

- 2023.2 六代目市長に柴田浩氏

- **2023.10** 総合防災訓練で初めてペット同行 避難訓練実施

- **2024. 2** 市ふるさと大使制度を創設 初代大使にTOMOさん(DA PUMP) を委嘱

4 第六次総合計画スタート

11 「おいしい紅茶の店実店舗数日本ー・人口1人当たりの店舗数14年 連続日本一」に認定

12 あさぴー20周年お誕生日会開催

広報おわりあさひ 令和7年12月号

Friendship Pustralia-Japan やっぱり直接会って話したい! フレンドシップ事業15年ぶりに オーストラリアの生徒と先生を招待

Whittlesea Secondary College - Owariasahi Junior High School



Day 1 ウエルカムセレモニ



2025.9.17 タイムスケジュール

14:45

市役所正面玄関でお出迎え

15:00

市役所庁舎内案内

15:10

歓談・市の紹介など

16:00

スカイワードあさひで

ウエルカムセレモニー

市ふるさと大使 岡野兄弟演奏 代表挨拶・プレゼント交換

訪日団紹介•記念撮影 オリエンテーション



本市では、国際的な視野に 立って主体的に行動できる人材 育成を目的に、平成11年度から 中学生が毎年夏休みにオースト ラリアを訪問し、現地でさまざま な体験や文化などに触れる海外 研修を実施しています。新型コロナ ウイルス感染症拡大の影響により、 令和5年度までは現地訪問の中止 を余儀なくされ、オンラインによる 画面越しの交流などを続けてきま

した。そして、市制55周年の節目 である今年度は、15年ぶりに海外 研修の受入校として長年交流を 続けてきたオーストラリアビクト リア州にあるウィットルシーセカ ンダリーカレッジの生徒と先生 20人を9/17~9/20の4日間本市 に招待しました。本市の中学生が 中心となり、関係団体の協力を得 ながらさまざまなイベントを通し て、交流を図りました。

ウィットルシー セカンダリーカレッジ





15年前の様子





Day 2 市内3中学校に

Welcome to School, Welcome

to Friendship.



この経験がグローバルな力につながる





2025.9.20 タイムスケジュール

9:30 特別体験 (日本文化体験)

伝承遊び

(けん玉・百人一首・折り紙など)

さよならセレモニー

無二流棒の手披露

両国パフォーマンス

立食パーティー

ざい踊り披露

盆踊り披露・体験

思い出映像上映

12:30

代表挨拶·記念撮影

13:10

お見送り

Day 4 日本文化体験 さよならセレモニー

Worlds Apart, Hearts Close



さまざまな価値観や多様性を育む 生徒らの交流はこれからも続いていく My friend forever